

② 鉄釘の縫手
③ 鉄釘のふり目

⑥	工部省コンクリートの構造標準	・ A 形 ・ B 形	⑦ワイヤメッシュ (D6×150×150) (正門工180×180×200×200×200×200)
⑧	コンクリートの設計基準		

④ 混和材料

AE剤 ダーレックスAEA ヴィンソル チューボールC
AE減水剤増粘剤 A種 サンフロード フラスコナールNC グローバルWDR

事 ④ 軽量コンクリート ⑤ 軽量コンクリート ⑥ 軽量コンクリート ⑦ 軽量コンクリート ⑧ 軽量コンクリート ⑨ 軽量コンクリート ⑩ 軽量コンクリート ⑪ 軽量コンクリート ⑫ 軽量コンクリート ⑬ 軽量コンクリート ⑭ 軽量コンクリート ⑮ 軽量コンクリート ⑯ 軽量コンクリート ⑰ 軽量コンクリート ⑱ 軽量コンクリート ⑲ 軽量コンクリート ⑳ 軽量コンクリート ㉑ 軽量コンクリート ㉒ 軽量コンクリート ㉓ 軽量コンクリート ㉔ 軽量コンクリート ㉕ 軽量コンクリート ㉖ 軽量コンクリート ㉗ 軽量コンクリート ㉘ 軽量コンクリート ㉙ 軽量コンクリート ㉚ 軽量コンクリート ㉛ 軽量コンクリート ㉜ 軽量コンクリート ㉝ 軽量コンクリート ㉞ 軽量コンクリート ㉟ 軽量コンクリート ㊱ 軽量コンクリート ㊲ 軽量コンクリート ㊳ 軽量コンクリート ㊴ 軽量コンクリート ㊵ 軽量コンクリート ㊶ 軽量コンクリート ㊷ 軽量コンクリート ㊸ 軽量コンクリート ㊹ 軽量コンクリート ㊺ 軽量コンクリート ㊻ 軽量コンクリート ㊼ 軽量コンクリート ㊽ 軽量コンクリート ㊾ 軽量コンクリート ㊿ 軽量コンクリート

- | | | | |
|---|----------|---|------------------------------|
| | | | |
| | ① 鋼材の種類 | 材質 (S S 4 1 , S S C 4 1 ,
規格 準 7 . 2 (b) に合格するもの
ボルトの種類 準特殊高力ボルト) | ・ J I S 規格品
(7 . 2 . 1) |
| ⑦ | 2. 高力ボルト | ・ J I S の高力ボルト
(R T ボルト S S ボルト 神鋼トルコンボルト)
(T C ボルト T S ボルト) | (7 . 2 . 2) |

工 事	3.	アンカーボルトの保持及び埋込み工法	・A種 B種 C種	(7.7.1表)
	④	陸地ならしモルタルの工法 鉄骨の加工業者	・A種 (エムボコ デンタックコン) B種 ◎監理員の(DY 承認 13者) (建設衛生法 No103号 認定工務店)	(7.7.2表)
(8) ア ロ シ ン グ 及 び 其 の 工 事	①	空調コンクリートブロック	◎機盤壁(JIS規格品) ・A種 ・B種 ◎C種	(8.1.2) (8.2.2)
	2.	キャスタブル耐火物	JIS表示許可工場の製品とする。 大坂産業(DY Cast 13者) 東和耐火工業(スーパーMS) 日本セラ(CERA TOP-13)	
	3.	ALCパネル	用 途 ・S ₁ ・S ₂ 壁 間 ・W ₁ ・W ₂ イートン ヘーベル ショレックス 小野田デュロックス	(8.5.2)
9) 防 水 工 事	①	アスファルト防水	(9.1.1表~9.1.5表)	
			種 別	施 工 箇 所
		・保護防水	※A-2	
		◎露出防水	※C-2 ◎5R防水	屋上 (経理室 設備床 浴室 洗面所 Water Room)
		・層内防水	※E-2	
		特殊ルーフィング(I)	エスホル フリースポット アスポット ベントルーフII種 ニテラスポット T N スポット 穴あき G	(9.1.2)
		特殊ルーフィング(II)	Gルーフィング2号 SルーフィングTBS ハイスター デジニールルーフ デジニース SF シート ベストルーフィング Ti	(9.1.2)
		施工業者	日本アスファルト防水工業協同組合 近畿防水事業協同組合 東興アスファルト工業 全日本アスファルト防水事業協同組合	東西アスファルト事業協同組合 昭和石油アスファルト 東京アスファルト防水事業協同組合 タイガーアスファルト防水工業協同組合
		② 塗膜防水 (ノンテールウレタン二液 タイプ) (層別材入)	防水層の厚さ 2 (mm) AR レンタ (ND工法) パイコート X-240 (EW-M工法) サンシケール (B-25工法) デュフレックス (AS-3工法) ※表面に仕上げ材料の仕込みを要するトッポコートとする。 室内については水張り試験を行う。 工事完了後に監理員の指示する位置に取付くとする。	(9.3.2)
		3. 漏水試験		
	4. 施工 票			
	⑤ 保証保証	◎ 10年保証 (3者査査員保証書提出のこと)		

⑩ 石 工 事	1. 石 材	石材、仕上げなどの種類 (10.2.1表、10.2.2表、10.3.1表)								
		<table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>石材の種類・名称</th><th>産 地</th><th>仕 上 げ の 種 類</th></tr><tr><td></td><td></td><td>・外国産・国内産</td><td></td></tr></table>	施 工 箇 所	石材の種類・名称	産 地	仕 上 げ の 種 類			・外国産・国内産	
	施 工 箇 所	石材の種類・名称	産 地	仕 上 げ の 種 類						
			・外国産・国内産							
② テラゾブロック	機石の種類 赤大理石(12mm以下) ・花ごころ(6mm以下) (10.4.2)									
③ 石床・テラゾブロックの製造所	(※電管員の承認する製造所)									
⑪ タイル 工 事	① タイルの製造所	外装タイル 有田タイル INAX 岩屋磁器工業 日本陶管 浅海 モザイクタイル・床タイル・内装タイルはJIS S5099の規定品とする。 小口平タイル(ヒモ巻) INAX ひょうすけ等同等品以上 フラスケー(波面型) 小口平 INAX フラタイルは前掲品以上 (11.1.3a) (11.1.4b)								
	② タイルの割裂り	・行わない								
	③ 外装の接着力試験	内装タイルと外装40mm以下のモザイクタイルは出隅のみ面取設物を使用する。 外装タイルで上記以上は出隅のみ、型および接合設物を使用する。(接合成型品は使用しない) なお試験項目については(資料集P1007)を参照し、6面すべてについて検定率と決定値とし (等級区分) 下記で判定。メッシュがφ6×20と8通り1箇所につき2箇所を調べたとき、両方とも合格に判定可。								
	④ 接着剤の使用									
	⑤ 養生材の設置									
⑫ 木 工 事	① 材料の選別	造作材の種類 ○A 種 (許容応力) B 種 (12.1.2表)								
	② 化粧板の敷設	化粧板板の厚さ 厚さ (mm) 等級 Ⅲ 1等 (12.1.6)								
	③ 造作用乗役材	乗役材の厚さ 厚さ (mm) 等級 Ⅲ 1等 (12.1.7)								
	④ 漆 塗 料	適合品の等級 1等 (特)								
	⑤ 劣化防止措置	適合品のみ必要と規定。劣化防止は、必ず行うこととする。								
⑬ 風 機 工 事	1. 長尺亜鉛鍍金ぶき	・外から繰出す ・新 版 (材質)) (13.1.1)								
	2. と い	門外業者 三晃金属工業 大岡建設工業 材種 亜配管用鋼管・硬質塩化ビニル管 (13.1.1B) 調査對といの防露 ・行 う 寒天作業、倉庫、書庫を行う ・行かない (13.3.3)								
	3. という修理工	雪付けを行い つける (13.3.7)								
	4. ルーフドレンの製造業者	長谷川製作所 大阪ドレーン 飯沼鋳物 丹村精工所 小島製作所 第一機械 ニッコウ機工 カサノ								
	5. わーバツミコブ	○軒サシエ 下0. 耐圧設計時の0.5 たいりくサシエで増強ふじしとする (13.7.2.2表を参照)								

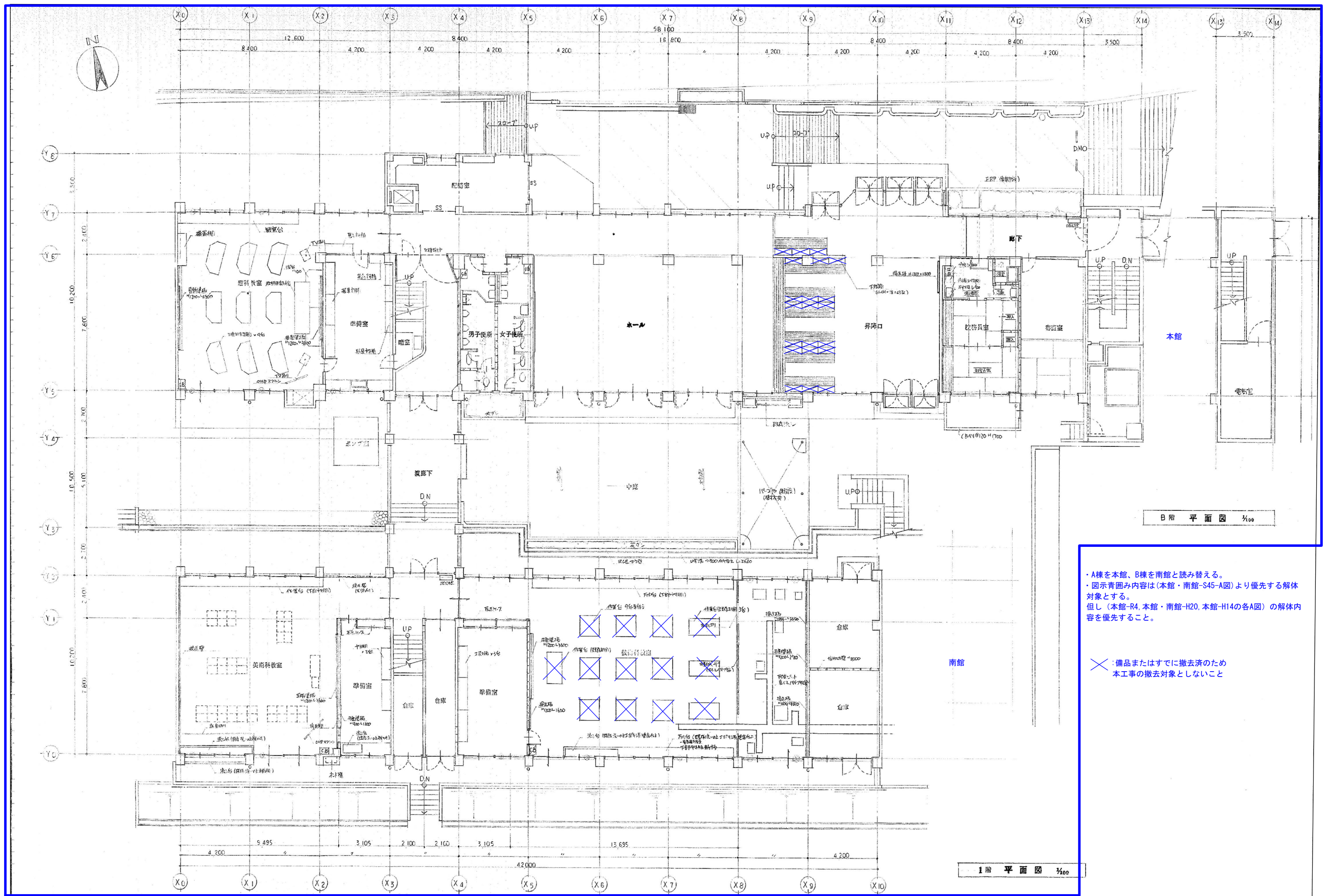
[illegible]

[illegible]

作成年月日			備 考			株式会社 類設計室			一級建築士事務所			設計			一級建築士 大臣登録第363087号						担当			今村 達哉			工事名称			生駒南中学校校舎等解体工事			図面NO.		
第 1 回	2026 5 29					本社 532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06-6305-2222			設計			小熊 耕平			担当			鈴木 康夫 館柳 光佑			図面名称			(本館・南館)(S62)(現況撤去)外部仕上表 室内仕上表			縮尺 A1:- A3:-			A-047					
第 2 回						東京設計室 144-0052 東京都大田区蒲田5-3-8-3 蒲田朝日ビルディング 03-5713-1011																													
第 3 回						大阪設計室 532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06-6305-6666																													
第 4 回																																			

室内仕上表									
B棟	1階		室名	床	巾木	壁	天井		
		現状	美南科教室	ナラツロヒ・グ①15% 一部人足付	木製 OP	セムアルコチ押エ 下ナニロ付	有3L石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	既存構造上、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	50P塗装	H-1200 VP、90度 AEPト塗装	既存構造上、化粧石膏ボード9% 壁	3.050	711-Box、窓名札、揚子橋、平面塗装、作業台、揚子橋、カーニール (W)、OHPスクリーン
		現状	美術科準備室	ナラツロヒ・グ②5①15%	木製 OP	セムアルコチ押エ 下ナニロ付	石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ②	既存構造上、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ②	50P塗装	H-1200 VP、90度 AEPト塗装	既存構造上、化粧石膏ボード9% 壁	2.750	窓名札、扉名札、窓名札、カーニール (S)、平面塗装
		現状	木工 金工室	ナラツロヒ・グ①15% 壁	木製 OP、セムアルコチ押エ VP	セムアルコチ押エ 下ナニロ付	有3L石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	既存構造上、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	50P塗装	H-1200 VP、90度 AEPト塗装	既存構造上、化粧石膏ボード9% 壁	3.100	711-Box、窓名札、万有目、ビルト、機械基礎、物置棚、カーニール (W)、作業台、ビルト、平面塗装、揚子橋、真鍮用配管
		現状	技術科教室	ナラツロヒ・グ①15% 壁	木製 OP	セムアルコチ押エ 下ナニロ付	石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	既存構造上、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	50P塗装	H-1200 VP、90度 AEPト塗装	既存構造上、化粧石膏ボード9% 壁	2.750	窓名札、工号棚、扉名札、カーニール (S)
		現状	倉庫 (階段下)	セムアルコチ押エ	セムアルコチ押エ	セムアルコチ押エ	セムアルコチ押エ		
		改裝	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装		
		現状	廊下	ビニール 壁	セムアルコチ押エ VP	セムアルコチ押エ 下ナニロ付	石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	2.915	窓名札、工号棚、扉名札、カーニール (S)
		現状	階段	ビニール 壁	セムアルコチ押エ VP	セムアルコチ押エ 下ナニロ付	石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装		
		改裝	倉庫 (木工工室)	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	3.100	階段、スリッパ、木製、防塵塗装、防塵塗装、ビルト、ビルト
	2階	現状	音楽教室	ナラツロヒ・グ①15% 壁	木製 OP	有3L石膏ボード9% OP (ナラツロヒ・グ①)	石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	50P塗装	H-1200 VP、90度 AEPト塗装	既存構造上、化粧石膏ボード9% 壁	3.100	教員用調理台、生徒用調理台、倉庫、扉名札、窓名札、カーニール、作業台、洗台、上下塗装、揚子橋、水中、水中
		現状	音楽 準備室	ナラツロヒ・グ①15% 壁	木製 OP	有3L石膏ボード9% OP、セムアルコチ押エ 下ナニロ付	石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	50P塗装	H-1200 VP、90度 AEPト塗装	既存構造上、化粧石膏ボード9% 壁	2.750	711-Box、窓名札、倉庫、扉名札、窓名札、カーニール (S)
		現状	技術教室	ナラツロヒ・グ①15% 壁、一部人足付	木製 OP、一部人足付	セムアルコチ押エ 下ナニロ付	有3L石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	50P塗装	H-1200 VP、90度 AEPト塗装	既存構造上、化粧石膏ボード9% 壁	3.050	711-Box、窓名札、教師用調理台、生徒用調理台、TVO、窓名札、上下塗装、揚子橋、洗台、洗台、洗台
		現状	料理実習室	ナラツロヒ・グ①15% 壁	木製 OP	セムアルコチ押エ 下ナニロ付	石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	50P塗装	H-1200 VP、90度 AEPト塗装	既存構造上、化粧石膏ボード9% 壁	3.000 (2.3.200)	平面塗装、揚子橋、窓名札、窓名札、711-Box、下塗装、カーニール (W)、下塗装
		現状	音楽 準備室	ナラツロヒ・グ①15% 壁	木製 OP	有3L石膏ボード9% OP、セムアルコチ押エ 下ナニロ付	石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	既存構造上、2014-11仕様、セムアルコチ・ナラツロヒ・グ①	50P塗装	H-1200 VP、90度 AEPト塗装	既存構造上、化粧石膏ボード9% 壁	2.750	窓名札、扉名札、倉庫、扉名札、カーニール (S)
		現状	廊下	ビニール 壁	セムアルコチ押エ VP	セムアルコチ押エ 下ナニロ付	石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	2.950	防塵塗装、防塵塗装、防塵塗装
		現状	階段	ビニール 壁	セムアルコチ押エ VP	セムアルコチ押エ 下ナニロ付	石膏ボード9% 壁		
		改裝	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	既存構造上、防塵塗装	2.750	防塵塗装、防塵塗装

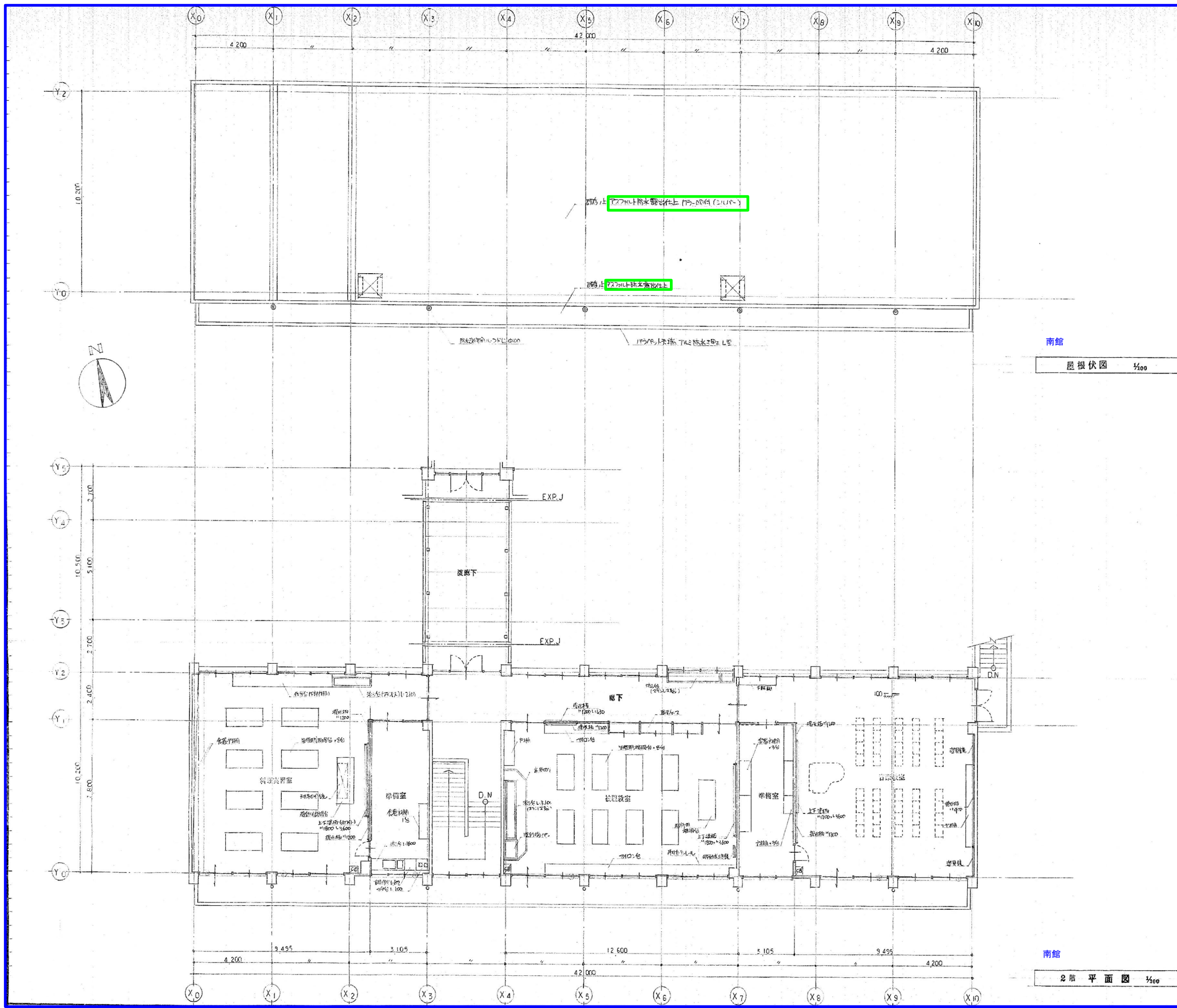
アスベスト含有建材を示す。(レベル3)



・A棟を本館、B棟を南館と読み替える。
・図示青囲み内容は(本館・南館-S45-A図)より優先する解体対象とする。
但し(本館-R4, 本館・南館-H20, 本館-H14の各A図)の解体内容を優先すること。

×: 備品またはすでに撤去済のため
本工事の撤去対象としないこと

作成年月日		備 考		設計 種類設計室 一級建築士事務所 本社 社 532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06-6305-2222 東京設計室 千 144-0052 東京都大田区蒲田5-3-8-3 湯田朝日ビルディング 03-5713-1011 大阪設計室 千 532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06-6305-6666	設計 一級建築士 大臣登録第363087号 小熊 耕平	担当 今村 達哉 鈴木 康夫 館柳 光佑	工事名称	生駒南中学校校舎等解体工事		図面NO. A-049
第1回	2026 5 29						図面名称	(本館・南館)(S62)(現況撤去)改装 平面図1		
第2回							縮尺		A1:1:100 A3:1:200	
第3回										
第4回										



南館

屋根伏図 1/100

南館

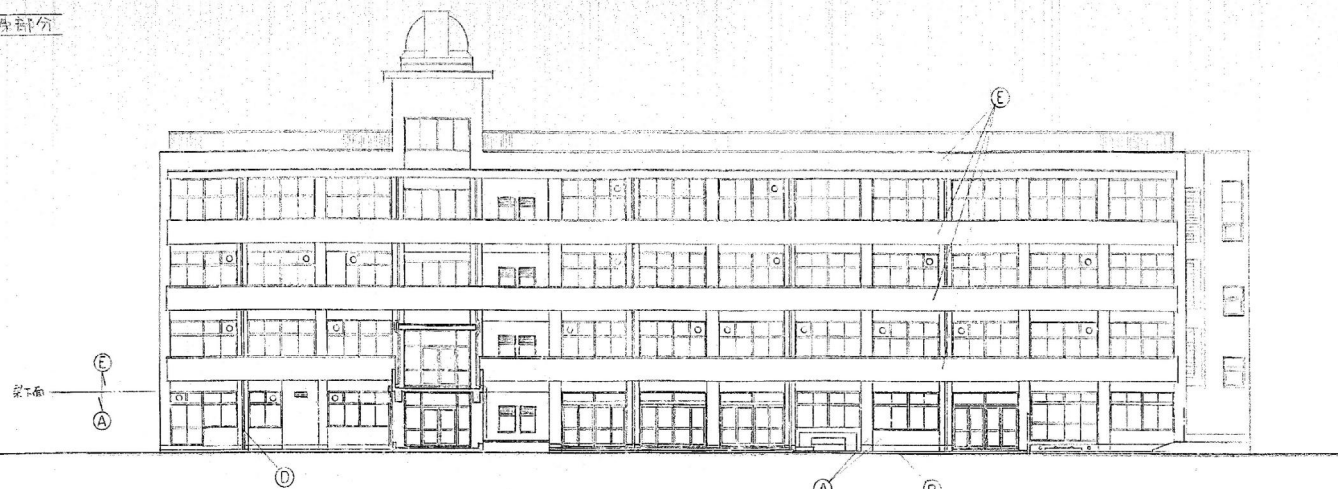
2階平面図 1/100

- ・A棟を本館、B棟を南館と読み替える。
- ・図示青囲み内容は(本館・南館-S45-A図)より優先する解体対象とする。
- 但し(本館-R4、本館・南館-H20、本館-H14の各A図)の解体内容を優先すること。

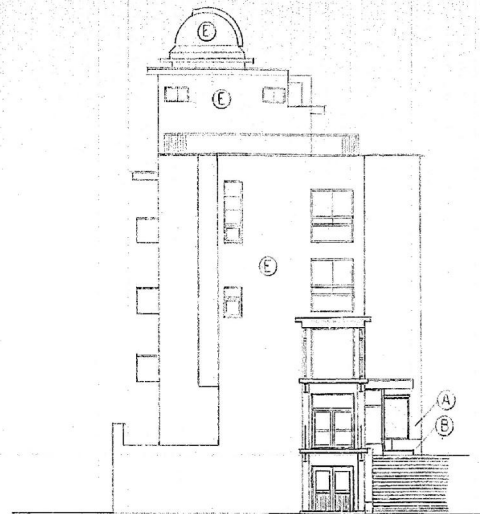
アスベスト含有建材を示す。(レベル3)

作成年月日		備 考		製図設計室 一級建築士事務所 本社 社 員 532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・2222 東京設計室 社 員 144-0052 東京都大田区蒲田5-3-8-3 湯田新日ビルディング 03・5713・1011 大阪設計室 社 員 532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 06・6305・6666	設計 一級建築士 大臣登録第363087号 小熊 耕平	担当 今村 達哉 鈴木 康夫 館柳 光佑	工事名称	生駒南中学校校舎等解体工事		図面NO. A-050
第 1 回	2026 5 29		図面名称				(本館・南館)(S62)(現況撤去)改装 平面図2			
第 2 回			縮尺				A1:1:100 A3:1:200			
第 3 回										
第 4 回										

左棟部分



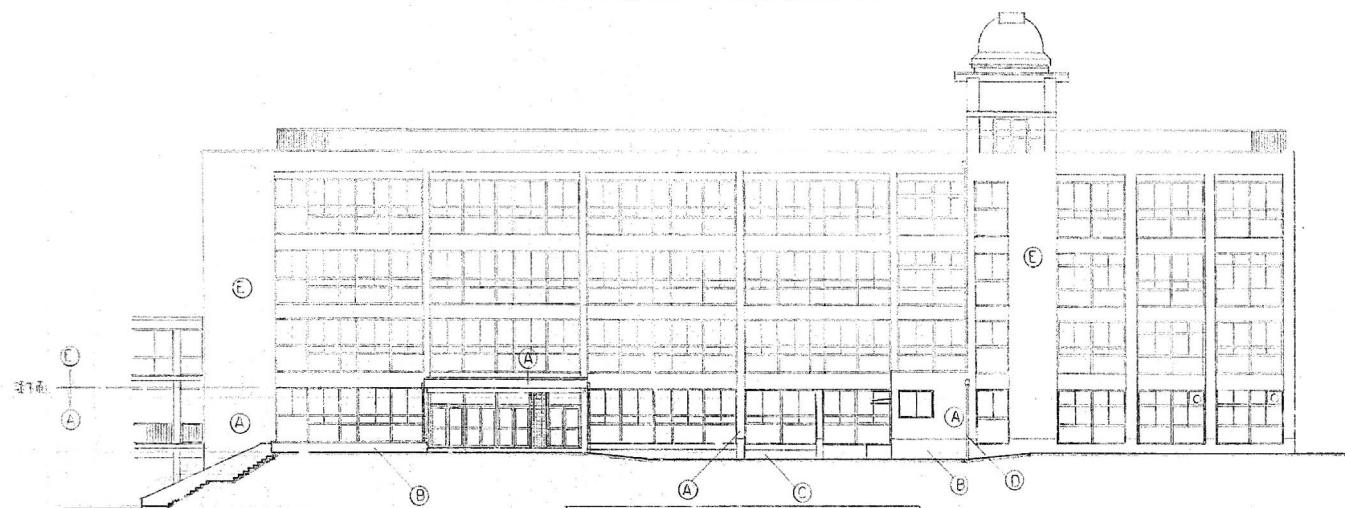
管理棟 南面 立面図 1/200



管理棟 東面 立面図 1/200

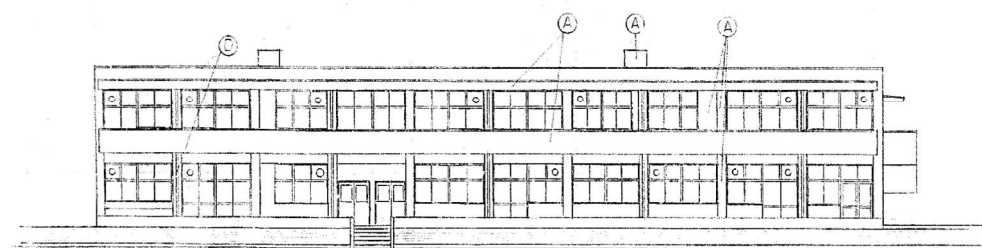
(A)	モルタル剥離引面、下ツケリシ工等 (改修部分のみ)
(B)	モルタル工等 修繕等 (一部止)
(C)	モルタル工等
(D)	トコ VP塗装
(E)	現状のまま
(F)	ガラス・ストンドール等

右棟部分

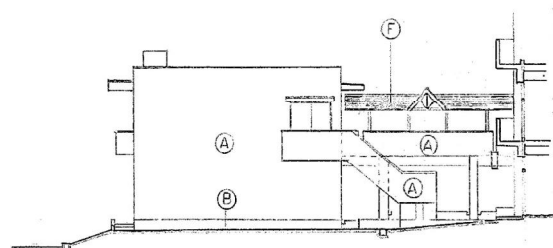


管理棟 北面 立面図 1/200

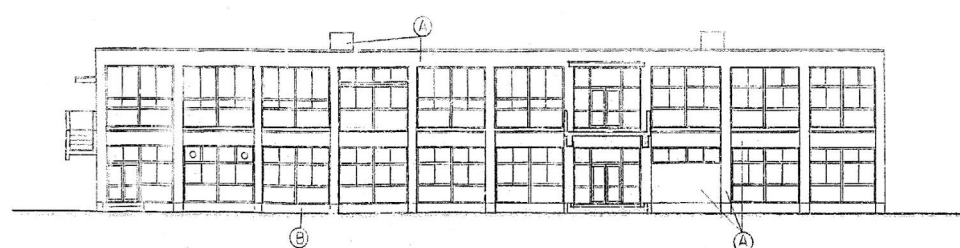
左棟部分



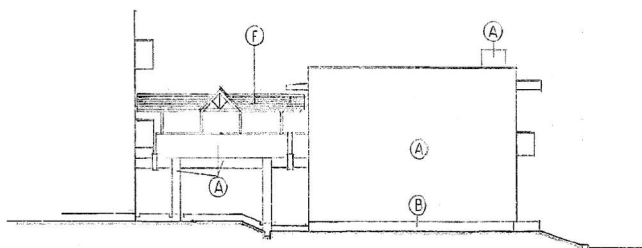
増築棟 南面 立面図 1/200



増築棟 東面 立面図 1/200



増築棟 北面 立面図 1/200



増築棟 西面 立面図 1/200

- ・A棟を本館、B棟を南館と読み替える。
- ・図示青囲み内容は(本館・南館-S45-A図)より優先する解体対象とする。
- 但し(本館-R4、本館・南館-H20、本館-H14の各A図)の解体内容を優先すること。